

権利の放棄について

次のように権利を放棄する。

熊本市長 幸 山 政 史

- 1 権利の内容 判決により支払命令があった熊本市役所本庁舎14階レストラン部分の行政財産使用許可に伴う使用料等に係る金銭債権
- 2 放棄する債権額
  - (1) 使用料、使用料相当額、共益費、共益費相当額及び水道光熱費  
13,319,464円
  - (2) 遅延損害金 上記金額のうち、12,292,835円に対する平成15年8月1日から支払済みまで年5分の割合による額
- 3 放棄により利益を受ける者 熊本市中央区手取本町1番1号熊本市役所14階株式会社 幸楽  
代表取締役 二宮 義一
- 4 放棄の理由 保有する資産がなく、債権回収が著しく困難である。
- 5 放棄の時期 平成26年3月31日

(提出理由)

判決により支払命令があった熊本市役所本庁舎14階レストラン部分の行政財産使用許可に伴う使用料等に係る金銭債権の回収が著しく困難であると認められるので、これを放棄するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第10号の規定に基づき、市議会の議決を求める必要がある。

これが、この議案を提出する理由である。